

地場産物を活用した食育の取組

園・学校名(東員町立城山小学校)

取り上げた地場産物名	みかん・牛乳・のり・大根・キャベツ・お米・とうふ・豚肉
産地名	三重県
取組方法	(○)授業【教科等：家庭科(6年)】 ()掲示物 ()集会【全校・学年】 ()委員会【 】 (○)給食指導 ()給食放送 ()給食だより ()その他【 】

具体的な取組内容

6年生が中心となり給食の時間を活用して各学年に6年生が地物給食クイズを出しに行く取り組みを行いました。

6年生の家庭科の授業において、地物一番給食について全校で取り組みを行うという話をし、地物一番について周知をしました。6年生は、各生活班ごとに担当学年を決め、クイズの景品となるしおり作りを行いました。

～クイズ内容～

- ・今日の給食に8つの地物食材があり、その食材はどれか手を挙げて1つずつ答えてもらう。
- ・正解した子には、その食材のしおりをプレゼント。(6年生が色塗りをし、かわいくしました。)
- ・答えてもらった食材は黒板に絵を掲示し、最後に全ての地物食材を確認しました。



児童生徒の反応等

クイズに答えようと、各学年たくさんの子どもが手を挙げて食材を答えている姿がありました。今日の給食には8つの地物食材があると聞いて、子ども同士で、「そんなに入ってるの!」「どれがちがうんだろ」と会話がありました。

自分の給食を見ながら地物食材を探している姿もあり、普段に比べて子どもたちは食材を気にしながら、食べていました。

※使用した資料等がありましたら、添付してください。